

2017年度 ドコモ市民活動団体助成事業 終了報告書

記入日： 2018年9月27日

活動名	運動格差をなくすためのアフタースクール		団体名称	特定非営利活動法人Sports Assistants
			活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
			活動の目的	④子どもの居場所づくり
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果		■各スケジュールごとの活動内容
<p>放課後の居場所づくりと体力向上支援に対し、近隣公共施設を利用した居場所づくり及び小学校体育館を利用した体力向上支援を行った。</p> <p>その中でも、宿題をみる、鉄棒（逆上がり）、かけっこ、基礎トレーニングといったプログラムの満足度が高く、居場所に困る子どもたちの潜在的な需要が垣間見えた。</p>		<p>2017.9～2018.7 体力向上支援</p> <p>2017.12 交流イベントの実施</p> <p>2018.4～7 居場所づくり機能の強化</p>		<p>体育館を利用し、運動が苦手な子どもを中心に、鉄棒やかけっこ、基礎体力の向上などに取り組んだ。</p> <p>参加者、兄弟姉妹、友人を招いて学校でクリスマス会を行った。</p> <p>公共施設を確保し、下校から実施までの時間、先生たちと宿題をしたり、遊んだりする時間を設けた。</p>
■活動目標	子どもの居場所づくりの中で体力向上支援を行うことで地域社会の課題に対してアプローチしていく。			
■長期成果	できなかったことができるようになることで自信を持つことができ、体育の授業でも積極的に取り組めるようになることが期待できる。週に1回でも運動実施率が向上することで、体力レベルも向上する。			
活 動 風 景				
 <p><運動会前、かけっこ特訓！！></p>		 <p><始まる前に宿題おわらせるぞー！></p>		 <p><いろんな道具を使ってトレーニング！></p>
■得られた成果と今後の課題		■受益者や地域社会の変化		■得られたノウハウの共有・発信
<p>春季より強化した居場所づくりでは、宿題をみんなで頑張りました。年間を通じては運動能力の向上に寄与できたと考えます。</p> <p>一方で、指導者、スタッフの確保が課題となりました。参加費を抑えながら謝礼水準を維持するのは難しく、自主事業化していくときにクリアしなければならぬところだと痛感しています。</p> <p>今後も挑戦する機会があれば地域住民の巻き込みを増やし、地域でカバーできる仕組みを作っていきます。</p>		<p>運動面では体力テスト評定Aを取れた子ども現れ、全体的にも意欲的に取り組む子どもが増えたように見受けられます。1年を通して参加してくれた子どもの保護者からは本当に楽しそうに参加していて、宿題も運動も教えてくれるなんてとてもありがたかったです、とコメントをいただきました。</p> <p>また、働いている保護者からは急いで帰らなくていいえ宿題が終わっているのはとても助かる、といった声も聞こえてきました。</p>		<p>体力テストに関して、子どもたちは「正しいやり方がわからない」状態で実施していることがよくわかりました。やり方さえ分かれば即座に改善するものもあり、また、体幹トレーニングを続けることで走る、跳ぶといった力が安定した子どもが多かったように見受けられました。</p> <p>友達と楽しみながら飽きないようにいろんな運動を続けることが一番の効果を発揮します。</p> <p>プログラムの作成、実施種目例の紹介など可能な範囲で公開しますのでご相談ください。</p>
〒 202-0011 (住所) 東京都西東京市泉町3-12-25 (団体名) 特定非営利活動法人Sports Assistants (ホームページ) : http://sportsassistants.themedia.jp				<p>助成金額 500,000円</p> <p>助成期間 H29.9.1～H30.8.31</p>

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。